

1ねんせい こんな じしゅがくしゅうを してみよう

(まずは おうちの ひとに れんらくちょうを みせましょう。)

1 はじめに しゅくだいを しましょう。

*おわったら いえのひとに みてもらいましょう。

2 つぎに、じぶんの がくしゅうを しましょう。「じしゅがくしゅう」

3 さいごに つぎのひの じかんわりの よういを しましょう。

<こくご>

できること	がくしゅうの しかた
こくごの ほんを よむ	<ul style="list-style-type: none"> ○ いま、べんきょうしているところを こえに だして よむ。 ○ これから べんきょうするところを よんでみる・やってみる！ (ちゃれんじ！)
じを かく	<ul style="list-style-type: none"> ○ ならったじを かきじゅんに きをつけて ていねいに かく。 ○ かんじどりを みて、かんじの よみかたや かきかたの れんしゅうを する。 ○ こくごの ほんや すきな ほんを みて、ていねいに じを うつして かく。 ○ にっきや てがみを かく。 (いつ、どこで、だれと、なにを したか、きもちなど)
どくしよを する	<ul style="list-style-type: none"> ○ がっこうで かりたほんや、おうちに あるほんなどを よむ。 (よみおわった ほんでも、なんども くりかえして よんでみる。) ○ ほんを よんで、おもったことや かんじたことを ぶんに かいてみる。

<さんすう>

できること	がくしゅうの しかた
さんすうの ほんの もんだいを する	<ul style="list-style-type: none"> ○ がっこうで べんきょうしたところを もういちど してみる。 ○ これから べんきょうするところを よんでみる・やってみる！ (ちゃれんじ！)
どりの もんだい をする	<ul style="list-style-type: none"> ○ けいさんどりの もんだいを のうとに うつして する。 ○ まちがったもんだいは、もういちど やってみる。わからないときは おうちのひとに きいてみる。

<そのほか>

○ しよくぶつや いきものを かんさつして、えや ぶんに かく。

○ まちの なかで はっけんしたことを、えや ぶんに かく。